磐城毎日

社長 大和田與兵衛
發行所 福島縣平市15丁目12番地
株式會社 磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人 遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番
定價1ヶ月50円 1部2円
【夕刊・月曜休刊】

投稿歡迎

# 小田、戸部兩炭礦スト

## 長期闘争の氣構え濃厚

日礦傘下の小田、戸部兩炭礦勞組のストについては屢報の通りであるが小田、戸部兩勞組ともスト突入以來一週間を經過している現在會社側勞組側も當初の方針を讓らず平行線狀態のまゝ續いており若しこのままで推移せんか事態は全く惡化し長期斗爭の憂もなしとしないものと見られている

十七日日礦常連田畑會長坂場事務局長は共につれ立つて戸部勞組の現地を訪れ各勞組友誼團体の代表者とも親しく懇談する事となつた一方組合各本部は夫々長期斗爭を覺悟し着々戰斗体形を整いつつあり一般の人々えの宣傳各單産勞組等えも連絡をはかつている、また會社側も戸部炭礦根本所長小田炭礦遠藤所長茨城の重内炭礦志賀所長小野田炭礦平本所長等各炭礦代表者が市内紺屋町の戸部事務所え參集當面の問題を協議している、勿論當初の三原則を固持強硬な態度を崩さぬ模樣で長期斗爭えの氣運が濃く長期ストか解決かこゝ二三日がこの斗爭のヤマと見られ緊張した空氣が流れている

# 各炭礦の危險作業

## 有資格者の實力テスト

平礦山保安監督部では二十五、二十六、三十日及四月一日の四日間常磐炭礦外十五ヶ所において電氣機械等危險作業に從事する有資格者（常磐地區で約五千名）の實力テストを行ふ、このテストによつて各炭礦が保安教育に力を入れている程度が自ら判明するわけですと保安監督部では語つている

# 東北配電 平營業所の管内

## 料金の滯納東北のトップ

最近中小企業の金融面の惡化に伴つて東北配電株式會社平營業所管内二月分電氣料金未納額は約六百七十一萬圓の高額にのぼつており殊に平管内の未納は縣下では一位であり東北地方でもトップに出ている、某炭礦如きは二月分五十七萬圓の多額の未納となつて居るが中小炭礦の未納は一番目立つている、一般家庭の未納は約三百萬圓で内郷町方面が其の九割まで占めている

# 地方事務所で

## 地方公務員法の説明

石城地方事務所では二十九日午前九時より管内の縣出先機關の職員代表四名づゝ計百名を地方事務所に招き地方公務員法の説明會を開く

# 稅金横領等の防止策

## 必ず正規の領收證要求の事

稅務署に關はる稅金横領等で相次いで事件が頻發しているがこれについて平稅務署では納稅者が正規に決められた領收書を受けとらぬ爲で若し領收書を出さない場合は正規の領收書を請求して必ず受取る樣一般の注意を要望している

# 五色町に空巣

平市五色町一番地製麵女工長瀬アキ子（二四）さんは二月十四日から三月十日まで留守中に居住宅から衣類メイセン外六点時價六千圓相當を盗まれた

# 平石炭事務所

## 炭田探査審議會開く

平石炭事務所では來る二十七、二十八の兩日昭和二十五年度最後の炭田探査審議會を開催し本年度行事の反省を行う

# 平競輪の第二回初日

## 觀衆減じ賣上げ昇る

第二回平競輪の初日はファンの待望裡に十七日天候に恵まれて開催した、當日午前十一時現在で入場者は約七百名で第一回競輪の初日午前十一時現在に於ける千五百名の入場者があつたのに比較して約半數の入場者であつたが當日は土曜日の關係で午後からは觀衆がドット押しかけ四千名には達するものと主催者側では豫想しているヤ午前十一時第一レースを開始されるや觀衆の興奮で場内がどよめき文字通り競輪風景を呈したが第一レースの車券賣り上げは六萬四千八百圓で第一回競輪の初日の第一レースの賣上げ四萬九千圓に比し一萬五千八百圓の増加で觀衆が減じて賣上げが増加した事は競輪の常道を辿るものとして主催者側は氣をよくしている

# 罰金納めの金策に

## 白米盗んで突き出さる

十四日午後一時頃錦町江栗野菜商佐々木竹義（三八）は勿來町窪田青天目光義（四五）さん方の土藏にしのびこみ白米一俵を盗み南京袋につめかえているところを青天目さんに發見され同字日雇青天目榮（二四）さんの協力で捕えられて勿來町署に突出された佐々木はこの程地檢平支部から專賣法違反で五萬圓の罰金を言渡されその金策のためと言つている

# 平市自由クラブ

## 十八日結成大會開く

平市馬目武之助縣議らの主唱でこんど平市内に在住する自由黨員有志をもつて平市自由クラブを結成する事になり十八日午後四時から平市公會堂日本間で結成大會を開くことになつた、この自由クラブは、自由黨の政綱政策を浸透させ市民生活の向上戰災による平市の復興と發展策に寄與するというのが目的である

# 小名濱警察署

## 一齊狩り込み

小名濱町警察署では十六日午後八時より十七日午前十時まで一齊狩込を行い同夜午後十時頃小名濱町定價一七五漁夫小野爲次（四二）は魚市場附近で同町澁谷岩五郎さん所有の光稱丸（四〇トン）からロープ七貫匁約千圓相當を窃取していたのを現行犯で逮捕、同じく同夜午後八時頃同町定西寺廻三九漁船機關士沼崎吉次郎（三三）は同町境町電氣器具商相川六郎さん方から十五日夜十一時頃と十六日午後三時頃と二回にわたつて銅線四貫二百匁二萬二千五百圓相當を窃取した容疑で小名濱署え擧つた

# 土工の二人組

## レール盗む

平市彌宜町五番地土工市井武藏同住所の土工金久光（三三）の兩名は十六日午後八時頃平市正月町福島産業株式會社倉庫からレール四八本時價六百圓相當を窃盗し逃走中平市署員に現行犯で逮捕された

# 衣類泥の運轉手

## 平地區署に擧る

赤井村西小川瀧の作自動車運轉手小松正男（二六）は十七日午前七時三十分頃同村西小川下居合無職鈴木トキ子さん方え忍びこみ簞笥の中から女物袷五点（金額不明）を窃取勤務先の市内鎌田下川原一九トラック運送業井上政雄さん方で平地區署に逮捕された

# 地方事務所で

## 町村配給主任會議

石城地方事務所では二十二日午前十時より地方事務所において各町村の配給主任を集め配給事務について打合會を開く

# 濱三郡と田村郡

## 養蜂業者會開く

石城地方事務所では二十八日午前九時より地方事務所において濱三郡及田村郡の養蜂業者約五十名を集め新しく制定された養蜂條例の説明會を開く

# 湯本に赤痢發生

湯本町傾城大内みち子さんは十三日發病し十四日赤痢と決定隔離された

# 内郷にヂフテリヤ

内郷町濱井湯一番地國分美惠子（二）さんは十三日發病し十四日ヂフテリヤと決定し、同日隔離された

十七日晩は南の風曇りがちの天氣

十八日南の風曇りで山添では小雨が小雪がちらつきませう

十九日北東のち北西の風で曇り小雨模樣

海上は風波のある程度ですが十八日夕刻頃から波が高くなりますから各船は注意を要します

五町目の熊谷が質業を始めました、どうぞ御引立下さい
平市五丁目一
熊谷質舗
電話二七八番

18日～24日迄
大映
鐵の爪
科學的怪奇戰慄映畫!!
ゴリラの血を持つ男!!
情欲に狂へる鐵の爪!!
女を求めて深夜に咆哮する人間獸
岡讓二 日高澄子
二本柳寛 關千恵子
齋藤達雄 主演
世界館

飲食とお酒の店
女給さん急募!!
（十八才より廿四、五才迄給料は面談の上）
平市本局前 電五二八
小柳

18日～24日迄
松竹
善魔
文壇の雄岸田國士の名作映畫化!!
社會の中であらゆる惡と闘ふ人間が惡のもつしぶとさと同じものを善も持たなくてはならない!!
音をたてて流れるヒューマニズムの極致!!
主演 森雅之 桂木洋子 淡島千景
和製ジャンマレイの三國連太郎
平館

平市有權者名簿
二二、六七八人の有權者を一册に集錄し…發行致しました…
今回の市議選に御利用下さい
限定版ですからお早く願います
大和田印刷所調製
仲町 電話七二九番

## 平市の名士を訪ねて

# 信用第一主義

### 多田井笑次郎氏

特徴のあるアゴが先づ何より印象的だ、黒い背廣に黒縁の眼鏡黒いテイブルの前に端座した主人多田井笑次郎氏先々代より續いた古い暖簾に黒づくめの色合がピッタリとマッチして落ちついた雰圍氣をかもし出している、多田井さんのお宅の門をくぐると先づ最初に眼に止るのは大きな黒い石だ、一寸大阪城の石垣にでも使はれる様な巨石が父祖三代の古い歴史を物語るかの様に、石の上にも三年といふ古い諺とは意味を異にするが（石の側に三代）明治二十五年質屋業を創始して以來半世紀以上もの長い間市民に親まれて來たこの多田井家の上にも變遷、流轉そして幾度かの詠歎の聲さえも多田井さんは「そうですね」と言つたまゝ笑つて答えない、唯風の音ばかりで巨石の側を過ぎて行く、主人笑次郎さんは本年五十三才こゝ七、八年家業は奥さんに一任して自らは專ら信用組合の後見役として力を致して來た、金融機關と言うか信用組合のお守り役これが偽らざる私の姿ですと述べる多田井さんは信用組合の信用を代表する（信用）の人である事は言ふを待たない、區内衆望の一致する人多田井さんは講和會議の締結される今年の日本に大きな關心を寄せ、またその後に來るべき地方行政えも深い注視の眼を向けている、謀略の人頭腦の人は多い然し信用の人はまだ少い、特に自らの金融機關にたづさわつた豊富な經驗を轉換の岐路に立つ經濟問題に對して存分の力を發揮する日の來ることを希んで已まない

×

# 町議選擧の前奏曲

…（小名濱支局）…

（第一區の巻）2

野崎貞行君であるが、戰時中町議として一度活躍した体驗者であるがしかし戰後追放の憂目に逢い遂に今日迄日蔭者に加へられ貴重の月日を徒らに送つて居たが追放解除となつた今日、否が應でも押し出すと云ふ配下の人々の意氣込みであるから、出馬は疑いない、小島源一郎氏は醤油釀造業として同業者の支援の許に出馬を決意したが、老母は平市鎌田草野七五三之助氏の妹君だけに選擧のかけ引を呑み込んで居るので今日の選擧に出馬は眞平御免だと確い御説教があり、親の意見に反對も出來ず今度は意志を押えて次期選擧までお預けと云う處、馬上庄次小野源右エ門兩君は、目下漁業會の立役者で、どうしてもなくてならない器だけに、出馬するとすれば當選疑ひなしだが、漁業界の重大性に鑑み出馬を斷念して漁業界の爲めに、專念すると云うのが本筋だろうと見られて居る、こう見おろすと、第一區は多士濟々で町議位は朝飯前であるが自重派があつて輕々に名乘りをあげないのが、第一區有權者の意向である、第一區御大の志賀要平君は現に追放者としてまた解放されて居ないので、其動きが、注目をひかぬ處に第一區の靜けさがある

# 小名一小ＰＴＡ

## ピアノを購入寄贈

小名濱町第一小學校ＰＴＡ會は會長安田善一、副會長内山治德、大平勳の兩氏であるが、常に渾身の努力を拂つて學校と家庭との連絡學校の器具設備、教育への待遇問題等々に捧げる熱と誠はたいしたもので何時も他に範を示し居る今回も第一小學校には昔くからピアノの備付けがあつたが、聊か古いので新規なものを備へようと、乘り出し安田會長初め幹部諸氏は有志家を訪問し淨財をあつめ一方町當局に願つて五十萬圓の資金を造成し此の程安田會長初め幹部がピアノ購入の

ため上京した

## 三輪車大荒れ

### 勿來で店先に突込む

錦町中田糖塚鐵屑商三協商會社員金川命哲（三九）は十五日午後十時頃川部村え所要の歸途オートバイを勿來町窪田町通七二煙草商山田義行（四三）さん方の店先え突込みウインドーのガラス二十六枚八千六百圓相當を破壞したなお金川は全身に全治一週間のかすり傷を負つた

## 炭礦の女高利貸

### 内郷町署に擧る

内郷町金坂無職松本つや子（三〇）は炭礦夫を相手に一昨年頃よりモグリの高利貸をし二割の高利をとつていたことが判明十六日内郷町署え擧つた

# 合作社專務の余罪

## 農協組合から横領七件

横領の容疑で七日平地區署に捕まつた小川村元平共榮合作社專務理事坂場正三（三六）は永戸村の農協組專務理事藁谷長明氏に肥料を世話すると二十萬圓詐取した外各農協組合專門に七件二十萬圓横領の餘罪も發覺した

## 岐阜で詐取し

### 植田署に擧る

植田地區署では昨年十月岐阜市上茶屋町製紙業伊藤清さん方え紙の原料を送るからと稱して二十七萬圓を詐取した容疑で入遠野村東山製紙業平子貞一（四二）を岐阜南町署からの手配によつて逮捕した

## 小名濱便り

五

帆臺荘と云ふ名稱は帆の字海にちなみつゐて居るので何となく小名濱人にはなつかしい殊に戰時中から漁業會の人々が常宿と云ふので引續き今日まで繼續して居る尤も縁故の深い宿屋であるから比佐君の如きは殆と主人公の如き態度で女中さんに接する、殊には農林省の技官と同宿だと云ふ處に比佐君獨りが覊と云ふ部屋で寢起きして居ると云ふ始末である、一同午前七時に起床して紅葉の部屋に勢揃いをした、昨夜水產課長から入電があり、都合で行けぬから代理として折笠主事を上京させる御承諾を願ふと云ふ電報であつたが、早朝到着して居た、一行七名それに電話で打合せた、關内代議士がやつて來て、廣川農相宅に通話すると、病氣の爲めに會いないと云ふ電話で止むを得ないから、一台は水產廳に行かうと、一台は圓タク一台は關内代議士と同乘さして貰ふと云ふ、寸法で、衆議院から水產廳に出かける事となつた、水產廳の尤も難關とする處は、見返資金係長の和田事務官の關門がそれである、これを何とか陥落するでないと遂に目的の貫徹は思束ない水野町長、折笠主事、立花菅原、小野縣議と名刺を出すと見ようとしない風であつたが、小野縣議の音聲に初めて小野か暫くだ、遠藤を知つて居るだらう、丸ビルの某會社の社長をやつて居ると、人懐かしい言葉で響いたのは小野縣議であつたか、思い出せいな風だ、何をやつて居るのだと初めて名刺を手に取つて見ると縣會議員か大分いらくなつたなー、中學時代では成績は餘り香しくない筈だが遠慮會釋もなくやり飛ばすには一行何れも面喰つたのであつた、全体君は誰だと詰寄れば、俺は高野だよと二十六年前の成城中學時代に話を戻しての會見である小野縣議も初めて昔に歸つて高野なれば判ると初めて中學時代の昔話しに實が入つた和田事務官の話では、小野縣議も中學時代には相當以上の猛者であり、ヤンチャンであつた樣だ

×

## 文藝欄

### シベリヤの大地より

ヨシタロウ　13

### ダモイ列車

オウチンハラショー
ロシヤ人が
私達の額の汗を
見ながら
笑顔で叫ぶ

幾度かの
春が訪れ
幾度かの春が去つた
その度ごとに
大地に伏して泣きたい
やうな思ひを
春の風に託した

しかし
冬が去り
春が訪れると
私達は嬉しい
希望は涯しない
大空に翼を
擴げる

シベリヤの
ツンドラ地帶を
私達の同胞をのせた
ダモイ列車が
昨日も通つた！
今日も行つた!!

あゝ
その歡喜に溢れた
頬の色
シベリヤの辛酸を
洗ひ落した
かを　かを　かを

涙のでるやうな
瞳で見送る
日本の蒼い空の許
再び逢える日まで
タワリシチー
ドツビダニヤー
ドツビダニヤー
額の汗が
瞼をこえて
頬をゆつくり
滑り落ちる

オ二回　平競輪　開催
17　18　20　21
十時半發賣開始　小雨決行
主催　平市

あらゆる印刷は　大和田印刷所へ
平市中町　電七二九番

生徒募集
本科……………150名
研究科……………50名
速成科（夜間）……50名
願書受付中・内容規則書進呈
公認　平高等洋裁學院
平市紺屋町21　電175番

生徒募集
本科……………50名
研究科……………若干名
願書受付中・内容規則書進呈
◀學生定期割引の便あり▶
公認　三浦洋裁學院
平市仲町1　電907番

生徒募集
常に最新式の教授法!!!
傳統を誇る洋裁!!!
願書受付　二月十日―四月五日迄
▲本科　一五〇名　▲研究科　五〇名
平市立公認　千草洋裁學院
平市三崎町四〇（電八九一）